

阪神大震災
記録映画
から学ぶ2

「日本建築学会文化賞」受賞作品

記憶のための連作

「野田北部・

鷹取の人びと」

神戸・再生の日々を撮り続ける長編ドキュメンタリー映画

上映1

4月7日(土) 第一部、第二部

1995年、圧倒的な災害の様相。復興に立ち上がる人びと。「まちづくり協議会」のうごき活発。自衛隊による瓦礫撤去作業。春の嵐の中の合同慰霊祭。

上映2

4月14日(土) 第三部、第四部

地区計画の勉強会が頻繁に開かれるも区画整理をめぐって人もまちも揺れる。

上映3

4月21日(土) 第五部、第六部

震災後に新しく生まれたものは何か？年末年始の支度の様子と震災1年の全容。

◎この日より3時より上映

◆料金各日・800円、3日間通し券・2000円

4月28日(土)午後3時より

被災地・石巻を記録したドキュメンタリー映画

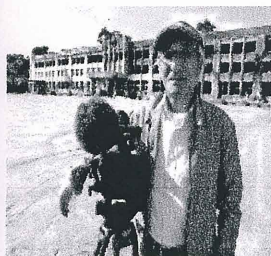
証言篇 「3月11日を生きて

～石巻・門脇小・人びと・ことば～」

—上映会と青池憲司監督を招いてのトーク—

終了後、本編完成目前の監督への激励会を行います。

◆料金 1000円



青池憲司(あおいけんじ) 監督

1941年生まれ。ドキュメンタリー映画監督。阪神大震災後、親交のあった長田区の野田北部・鷹取地区に入る。“野田北部を記録する会”を組織し5年間に渡りまちと住民の再生の日々を映像で記録。「記憶のための連作『野田北部・鷹取の人びと』全14部」(1995年～99年、山形国際ドキュメンタリー映画祭正式招待作品)を発表、国内外で上映。2002年「日本建築学会文化賞」受賞。

2011年6月からは東日本大震災で被災した石巻市を中心に記録するドキュメンタリー映画を撮影。2012年夏、本編完成予定。

◆主催・会場・問い合わせ 右岸の羊座 www.hitsuji.info
仙台市太白区越路1-3 TEL022(721)1094

後援：(財)仙台市市民文化事業団

